

備えは万全か？

会社と地域を守るBCPの本質

FOREST & DMS
災害対策士C級@森林資源再発見

2024年
11月22日(金)
23日(土)
一泊二日



開催日：2024年11月22日(金)、23日(土)の1泊2日

集合時間：11月22日 10:00集合

場所：表丹沢野外活動センター（神奈川県秦野市）

対象者：神奈川県で自然資源の恩恵を受けている企業の危機管理担当者、経営者、CSR担当者、住民の方

定員：20名。定員になり次第締め切り。

参加費：神奈川県民・県内企業 受験料19,800円+宿泊料等11,000円 = 30,800円
神奈川県民以外 受験料29,800円+宿泊料等11,000円 = 40,800円

教材：災害対策士C級受験テキスト【事前にPDF形式で送信】

DMTC Campusで事前に講義を視聴

研修内容：Mission 1: 表丹沢の資源を見つめる（地形・地質・植生を知り、森林セラピーによる森林体験）

Mission 2: 災害対策の全体像を掴み体験する

Mission 3: 災害対策士C級を取得する

持ち物：災害対策士C級受験テキスト・筆記用具・パソコン（災害対策士の試験用）
一泊二日の宿泊に必要なものを各自お持ちください。

食事、寝具は全て用意します。

主催：一般社団法人災害対策トレーニングセンター支援会（DMTC-SA）

協力：東京大学生産技術研究所附属災害対策トレーニングセンター（DMTC）

後援：秦野市（防令6-001）

お申込み：<https://x.gd/8sAzS>



表丹沢野外活動センター



DMTC Campus登録

DMTC CAMPUS



参加申し込み

- DMTC Campusとは、講義動画のオンライン配信システムです。
- 森林セラピーとは、森林浴を一步進めたもので、科学的に裏付けられた森林浴効果をいい、森林を利用して心身の健康維持・増進、疾病の予防を行うことを目的としています。（秦野市WEBサイトより）

1923年関東大震災でも大きな被害が生じた秦野市。
 会社と地域の備えは万全か？
 BCPは使えるものになっているか？
 また、首都直下地震時の疎開先となる地方都市として、
 機能停止に陥る首都東京を、
 神奈川県秦野市の市民はどう支えるのか？

東京

約50km
 小田急線で新宿駅
 から約75分



研修内容

Mission 1：表丹沢の資源を見つめる

- 秦野市の森林資源を理解し、地理的条件を学習する。
- 首都直下地震や南海トラフ地震時に内陸部はどのような状態になるのか？知っておきたい自然環境とは？
- 秦野市の自然資源を知り、災害時の役割を考える。

Mission 2：災害対策の全体像を掴み体験する

- 災害時に行政や企業に求められる災害対策の全体像を知る。
- 「公助」の限界を知り「自助」をどのように磨き「共助」につなげるのか？一人一人が深く考える。
- 災害対策本部の運営を疑似体験する。

Mission 3：災害対策士C級を取得する

- 災害対策士C級の試験にチャレンジする。
- 自然や社会環境特性などの災害対策の基礎知識を習得する。
- 災害対策のマネジメントに関する基礎知識を習得する。

- ✓ 主催者側でイベント保険に加入します。万が一の際の賠償限度額を成立した保険の補償額とし、それ以上の額は免責とすることを参加条件とします。
- ✓ 汚れても良く、動きやすい服装でご参加ください。

スケジュール（予定）

Day	Time	Contents
事前	anytime	災害対策士C級対策動画視聴
11月 22日 金	10:00	参加者集合・森林散策 昼食付
	14:00	開会式とガイダンス
	15:00	災害対策のマインドセットとEOC
	17:00	夕食準備・夕食
	18:00	未来を見据えた災害対策WS
	20:00	入浴・自由時間
11月 23日 土	21:00	分科会
	6:00	起床・ラジオ体操
	7:00	朝食準備・朝食
	8:30	第一部試験対策講義
	9:00	第一部試験
	10:00	休憩
	10:15	第二部試験対策講義
	10:45	第二部試験
	11:45	閉会式
	12:00	解散



秦野市を事例に自然環境特性を学ぶ



災害対策本部訓練のイメージ

- 問い合わせ先：tdmtc.tokyo@gmail.com



DMTC-SA
 一般社団法人災害対策トレーニングセンター支援会



DMTC
 東京大学 生産技術研究所附属 災害対策トレーニングセンター